

無料公開医療講座受講規約

この講座受講規約（以下「本規約」）は、板橋中央総合病院（以下、「当院」）が主催する無料公開医療講座（以下、「本講座」）に関する利用条件を定めるものです。本講座の受講を希望される方は、本規約の内容をよく読んで、十分ご理解いただき、本規約に同意のうえ本講座をお申込みください。なお、本講座にお申込みいただいた方（以下「申込者」）は、お申込みの時点で本規約に同意したものとみなされます。

第1条（適用範囲）

本規約は、当院が主催する本講座を対象とし、効力を生じます。

第2条（受講契約の成立）

1. 申込者は、当院が定める所定の方法に従って行うものとします。
2. 当院が申込者の申込みを承諾した時点で本講座の受講に関する契約（以下「受講契約」）が成立します（受講契約が成立し、その当事者となった申込者を、以下「受講者」）。
3. 当院は、申込者が以下のいずれかに該当すると判断した場合、本講座の申込みを承諾せず、又は受講契約を取消すことができるものとします。

- (1) 申込者が当院に提供した情報に、虚偽、誤り、不足があった場合
- (2) 申込者が過去に本規約に違反したことがある場合
- (3) 申込者が反社会的勢力又は反社会的勢力と密接な関係を有する者である場合
- (4) その他、当院が不適切と判断した場合

第3条（受講者による解約）

受講者がキャンセルを希望する場合、当院所定の方法により申し出なければなりません。無断で本講座を欠席した場合、今後の申込みをお断りする場合があります。

第4条（講座内容の変更・中止）

当院は、以下のいずれかの場合、事前に（ただし、やむを得ない場合は事後速やかに）受講者に通知することにより、開催前又は開催中の本講座について、当該本講座の申込み時にご案内した開催日時、開催場所、開催方法等を変更し、又はこれを一時中断若しくは中止することができるものとします。

1. 本講座の講師（以下「講師」）に事故、病気、慶弔時が生じた場合
2. （対面講座について）理由を問わず開催場所が利用できなくなった場合
3. （オンライン講座について）理由を問わず通信に不具合が生じた場合
4. 天災地変、荒天、戦争、暴動、内乱、テロリズム、ストライキ、火災、爆発、感染症の流行、公権力からの要請等、その他、当院の支配の及ばない事由が発生した場合
5. その他、当院がやむを得ないと判断した場合

第5条（著作物等の取扱い）

本講座の受講において受領したテキストや画像等の著作物（ノウハウ等を含め、以下「本著作物等」）に関する著作権及びその他一切の権利は当院に帰属します。受講者は、当院の事前承諾なく、これらを侵害する次に定める行為を行うことを禁じます。

1. 本著作物等の内容を、自己又は第三者の名をもってウェブサイトに掲載する等インターネットを通じて公衆に送信する行為

2. 本著作物等の内容を自己又は第三者の著作物に掲載する行為
3. 私的利用の範囲を超えて、本著作物等を複製・改変等して第三者に配布する行為
4. その他、本著作物等の著作権及び知的財産権を侵害する行為

第6条（秘密保持）

1. 受講者は、本講座を受講するにあたり、当院によって開示された当院固有の技術上、営業上その他事業の情報並びに他の受講者より開示されたそのプライバシーに関わる情報を秘密として扱うものとし、これらの情報を使用し、又は第三者に開示することを禁じます。
2. 前項の秘密保持義務は、本講座の受講が終わった後も負うものとします。

第7条（個人情報の取扱い）

1. 当院は、受講者の個人情報を厳正に管理し、講座運営、連絡、関連サービス案内、統計分析の目的で利用します。
2. 当院は、申込者及び受講者の情報を、法令及び当院が規定する個人情報保護方針に従います。

第8条（禁止事項）

1. 受講者は、本講座に関し、以下の行為を行ってはなりません。
 - (1) 本規約に違反する行為
 - (2) 法令に違反する行為
 - (3) 公の秩序又は善良の風俗を害する行為
 - (4) 反社会的勢力に対する利益供与その他の協力的行為
 - (5) 本講座の録音、録画、撮影、その他、これに類する行為
 - (6) 当院又は第三者の知的財産権、肖像権、パブリシティ権、プライバシー権、名誉権、その他の法令上又は契約上の権利・利益を侵害する行為
 - (7) 他人の個人情報、登録情報、利用履歴情報等を、不正に収集、開示又は提供する行為
 - (8) 詐欺、暴力、脅迫、差別、偏見、憎悪等を助長する情報、その他、違法・有害な情報を流布する行為
 - (9) 商品・サービスの営業・宣伝や組織・団体への勧誘を行い、又は当院が意図しない方法で本講座に関連して経済的利益を得ようとする行為
 - (10) 意図的に虚偽の情報を流布させる行為
 - (11) 当院、第三者又は架空の人物になりすます行為
 - (12) 当院、講師及び当院の従業者に対し、不当な問い合わせ又は要求をする行為（不必要に反復継続される問い合わせ、常識的範囲を逸脱した催促、攻撃的・侮辱的・罵倒的な言動、合理的理由のない謝罪・懲戒・補償要求、その他、いわゆるカスタマーハラスメント行為）
 - (13) 当院、講師又は本講座の信用、ブランド、イメージを毀損する行為
 - (14) 当院、講師又は他の受講者に対する嫌がらせ、誹謗中傷、脅迫、ストーカー行為
 - (15) オンライン講座のサーバやネットワークシステムに支障を与える行為、技術的手段を利用してオンライン講座を不正に操作する行為、コンピュータウイルスやその他の有害なコンピュータプログラムを送信する行為、その他、オンライン講座の不具合を意図的に利用する行為
 - (16) 本講座の運営又は他の受講者による本講座の受講を妨害する行為
 - (17) 上記各号のいずれかに該当するおそれのある行為又はこれを助長する行為
 - (18) その他、当院が不適切と判断する行為
2. 当院は、受講者が前項に違反したと判断した場合、以下の措置を講じることができるものとします。
 - (1) 受講者との間の受講契約の解除

- (2) 本講座の開催場所への入室を禁止し、本講座から退席させ(オンライン受講の場合、アクセスを遮断し)、その他、本講座の受講を制限すること
- (3) 本講座のテキスト、その他の本著作物の返却
- (4) 受講者に対する損害賠償請求
- (5) 違反行為の差止め又は是正の請求
- (6) 捜査機関、行政機関、裁判所、被害者、その他の第三者に対する情報提供
- (7) その他、当院又は第三者の権利利益を保護するために、当院が必要かつ適切と判断する措置

第9条 (免責)

1. 当院は、講座内容の正確性・完全性・特定目的適合性を保証しません。
2. 本講座の遅滞、変更、中断、中止、情報等の流失又は消失その他本講座に関連して発生した受講者又は第三者の損害について、当院は一切の責任を負わないものとします。

第10条 (受講者の責任)

1. 受講者は、本講座の受講についてご自身で判断し、その結果について責任を負うものとします。
2. 受講者が本講座を受講したこと又は本規約に違反したことに起因して、当院が何らかの損害を被った場合、受講者は当院に対してかかる損害を賠償する責任を負うものとします。

第11条 (譲渡禁止)

受講者は、本講座を受講する権利、その他、受講契約に関連して発生する一切の権利を、当院の書面による承諾なく、第三者に譲渡・貸与・担保に供すること、又は承継させることはできません。

第12条 (本規約の変更)

当院は、必要に応じて本規約を変更することがあります。当院により変更された本規約は、当院のホームページサイト等に掲載された時点で、効力を発し、以後当該変更された本規約が受講者に適用されるものとします。

第13条 (条項等の無効)

本規約の条項のいずれかが管轄権を有する裁判所によって違法又は無効であると判断された場合であっても、当該条項以外の本規約の効力は影響を受けないものとします。

第14条 (協議事項)

本規約に定めのない事項又は解釈に疑義が生じた場合、当院は誠意をもって協議し円滑に解決を図るものとします。

IMS グループ医療法人社団明芳会 板橋中央総合病院

最終改定：2026年3月11日